

2026年1月

「香りを纏い、想いを包む。」

箱根仙石原プリンスホテル × 箱根ラリック美術館企画展コラボ企画  
香水瓶や“かわいい”文化に着想を得て「食べられるアート」を制作できる  
「ハレの日を彩るメモリアルケーキ～春の食べられるアート体験～」を開催  
【期間】 2026年3月20日（金・祝）～5月10日（日）



「住む美術館」をコンセプトとする箱根仙石原プリンスホテル（所在地:神奈川県足柄下郡箱根町仙石原 1246、支配人：細谷 勝）では、箱根ラリック美術館で開催される企画展「ルネ・ラリックにみる日本とフランスの“かわいい”文化交流」とのコラボレーション企画として、2026年3月20日（金・祝）～5月10日（日）まで「ハレの日を彩るメモリアルケーキ～春の食べられるアート体験～」を開催いたします。

同企画展では、ルネ・ラリックの作品を“かわいい”という視点から再解釈しています。ジャポニズムを源泉とするアール・ヌーヴォー、それに続くアール・デコは、かわいい文化のパイオニアとされる竹久夢二など、日本の芸術家たちにも影響を与えました。両様式の巨匠ルネ・ラリックの作品には、ハートや星、小さな動物といった“かわいい”があふれています。

本体験では、そうした企画展の世界観を「香り・色・味」を五感で体験できる形にしました。真っ白なケーキをキャンバスに、ラリックの香水瓶やかわいい文化からインスピレーションを受けたフルーツソースやトッピングを用い、ご自身の感性で自由にデコレーションしていただきます。またフルーツソースは香水瓶に見立てた小瓶に入っており、ふたを開けると香水のように香りが広がります。緑・赤・黄色のソースにはそれぞれ「希望」「祝福」「感謝」の意味を込め、卒業や入学、就職といった春のハレの日をイメージした色・香り・味で表現しました。

箱根仙石原は美術館が点在するアートの街として知られており、本企画ではその文化資源を活かし、ホテル・美術館・地域が連携して「アートを味わう旅」を創出します。春の箱根で、100年前のラリックの美意識と現代の感性が交差する、記憶に残る体験を提供します。

◎本件に関する報道各位からのお問合せ  
箱根仙石原プリンスホテル 広報担当  
TEL：0460-84-8581 FAX：0460-84-6677  
<https://www.princehotels.co.jp/hakone-sengokuhara>

## ■実施の背景

近年、観光ニーズは名所を巡る「鑑賞型」から、旅先での過ごし方や体験価値を重視する「体験型」へと変化しています。株式会社 JTB 総合研究所の調査によれば、日本人旅行者の約 8 割が旅の中で「非日常」を感じる体験を重視していることが明らかになっており\*1、特に若い世代を中心に「どこへ行くか」よりも「現地で何を体験したいか」を起点に旅行先を選ぶ傾向が強まっています。こうした背景から、食や文化を通じて参加できる体験型コンテンツへの関心も高まっています。

本企画では、こうした背景を踏まえ、ラリックの香水瓶やかわいい文化に着目し、アートを「見る」だけでなく、「香り・色・味」を通して五感で体感できる食のアート体験として提供することを企画しました。アートの街としても知られる仙石原という土地の文化資源を活かし、ホテル・美術館が連携することで、地域全体で「アートを味わう旅」の創出を目指します。

\*1 株式会社 JTB 総合研究所「旅に求めることについての調査（非日常に関する意識）」（2025 年）

<https://www.tourism.jp/tourism-database/survey/2025/05/extraordinary/>

## ■ POINT 香水瓶に見立てた 3 色のフルーツソース

本体験では、真っ白なケーキをキャンバスに、3 色のフルーツソースやトッピングで自由にデコレーションができます。フルーツソースの緑はグリーンアップルソースにミントの香りを添えた「希望」、赤は苺のソースにレモングラスの香りを合わせた「祝福」、黄色はパッションフルーツソースにレモンバームの香りを重ねた「感謝」を表現しています。卒業や入学、就職といった春のハレの日をイメージし、色と香り、味にそれぞれ想いを込めました。



## 「ハレの日を彩るメモリアルケーキ～春の食べられるアート体験～」 概要



【期間】 2026 年 3 月 20 日（金・祝）～ 5 月 10 日（日）

【会場】 レストラン「グリル」

【時間】 2:00P.M.～4:00P.M.（L.O. 3:30P.M.）

【料金】 食べられるアート体験

（フリードリンク & 絵はがき付き） ¥2,800

\* 税込、サービス料 13% 別

※ 1 日 10 食限定

※ 前日 6:00P.M. までの事前ご予約制

## 箱根ラリック美術館「ルネ・ラリックにみる日本とフランスの“かわいい”文化交流」 概要



“かわいい”文化のパイオニアと称される竹久夢二をも刺激したアール・ヌーヴォー、そしてアール・デコ。両様式の巨匠であるルネ・ラリックの“かわいい”作品を、この機会にぜひお楽しみください。

【期間】 2026年3月20日（金・祝）～12月6日（日）

【会場】 箱根ラリック美術館 2階企画展示室

【時間】 9:00A.M.～4:00P.M.（最終入館 3:30P.M.）

【入館料】 大人 ¥1,500

大・高校・シニア（65歳以上） ¥1,300

中学生・小学生 ¥800